

研究課題名	放射線画像の画像変換アルゴリズム作成における研究
研究の意義・目的	MRI 画像を CT 画像や核医学画像に変換したり、CT 画像を MRI 画像や核医学画像に変換することで患者さんの画像撮影の負担が少なく多くの情報を得られるようにすることが目的です。
研究を行う期間	機関の長の実施の許可日～ 2029年6月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2007年1月から2023年12月の間に大阪公立大学医学部附属病院でCT、MRI、核医学検査(PET、シンチグラフィ)を受けられた方の中で腫瘍、認知症、脳出血、脳梗塞、高血圧、糖尿病、脂質異常症、感染症、変形性脊椎症、大動脈瘤、大動脈解離などと診断された方、既存のデータベース構築課題(ビッグデータ研究推進のための病院間画像情報連携システム及びデータベース構築、大阪公立大学健康科学イノベーションセンター倫理委員会承認番号: 43、大阪公立大学大学院医学研究科での実施許可受理番号: 2022-0021K、および日本医用画像データベースのナショナルデータベース化と画像診断支援技術開発・臨床応用に関する研究、大阪公立大学大学院医学研究科での実施許可受理番号 2024-0019K)が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報等:【年齢、性別、診断名、血液検査結果、CT 画像、MRI 画像、核医学画像など】
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪公立大学大学院医学研究科 放射線診断学・IVR 学のみで行い、他の施設に情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪公立大学大学院医学研究科 放射線診断学・IVR 学のみで行います。 【研究責任者】所属:放射線診断学・IVR 学 氏名:立川裕之
試料・情報を管理する責任者	大阪公立大学大学院医学研究科 放射線診断学・IVR 学 研究責任者 立川裕之
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪公立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科 放射線診断学・IVR 学 担当者名:田北 大昂 電話番号:(06) 6645-3831 メールアドレス:z21227o@omu.ac.jp